

令和2年11月開成町教育委員会定例会 会議録

日 時： 令和2年11月27日(金) 13時10分～15時00分

場 所： 開成小学校 会議室

出席者： 井上教育長、村岡教育長職務代理者、露木委員、上野委員、本澤委員

【事務局】遠藤教育委員会事務局参事兼生涯学習課長、岩本学校教育課長
尾川学校教育課学校教育班長

議 事：

1) 開会 教育長より開会の宣言

2) 会議録署名人の指名 露木委員が指名された。

3) 議事

《報告事項》

(1) 学校等における今後の押印のあり方について

・資料1について説明した。

○教育長 協議事項の(1)学校等における今後の押印のあり方について事務局から説明してください。

○事務局 資料1をご覧ください。令和2年10月20日付けで文部科学省から「学校が保護者等に求める押印の見直し及び学校・保護者等間における連絡手段のデジタル化の推進について(通知)」がございました。こちらは、各学校、地域の実情を踏まえつつ、可能なものから押印の省略や学校・保護者等間における連絡手段のデジタル化に向けた取組を推進するようという内容となっております。特に、連絡手段のデジタル化は学校、保護者双方にとって負担軽減に寄与するものとして学校がデジタル化に移行できるよう必要な支援をするよう依頼がきております。本通知を受けて、町教育委員会の基本的な考え方としては、資料1の1ページ下段にあるとおり、まとめさせていただきました。まず、学校教育課としては、「ことばの教室」「適応指導教室」等、保護者が申請書を提出する際、自署がある場合は、押印を省略することができることとし、自署よりも押印の方が、負担を軽減し効率化が図れる場合は、従来どおり押印で対応します。園・学校においては、実情に合わせて対応していただくよう依頼させていただいたところで、5ページには、押印にかかるQ&Aをつけています。こちらについては、のちほどご確認いただけたらと思います。可能なところから順次、押印省略やデジタル化の方向で進めていきたいと考えております。説明は以上です。

○教育長 ただいま、事務局から説明がございました。何かご質問はございますか。

○事務局 補足させていただきますが、今後、これにあわせて学校だより等についてもGIGAスクール構想の運用の一つとして実践していきたい

と考えております。現状、特に幼稚園においては、マチコミ等を活用し、学級だより等のデジタル化を積極的に進めていただいているところ です。

○教育長 　少し調べたところによると、認印を押印する法的効力は、あまりない というような記載もございました。また、文書の性質にもよりますが、一般的な文書については、押印させる義務もあまりないというこ とでございます。例えば、水泳の授業を欠席させる場合、これまでは 保護者の押印を求めていましたが、今後は署名や他のデジタル手段で 代用する方向で検討していく必要があると考えています。

現状、ほとんどの保護者が携帯電話を所持している状況です。また、 今年度においては、ほぼ全ての保護者がマチコミメールに加入してい る状況がございます。幼稚園においては、今年度、臨時休園を行った ことから、急遽、保護者に対してマチコミメール加入を呼びかけたと ころ保護者全員に加入していただきました。したがって、休園中、園 長通信等をマチコミメールで送ったところカラーでお便りを保護者に お届けできるので好評だったと伺っています。また、小学校におい ても、緊急連絡については、マチコミメールを活用しております。また、 中学校については、緊急な連絡のみマチコミメールを活用するという 保護者との約束のもと、加入していただいているので現状では、緊急 連絡以外はできない状況にあります。今後は、一般連絡手段としても マチコミメールを活用できるようにしていく必要があります。ただし、 現状、携帯電話を所持していない方もいらっしゃいますので、そのよ うな方へのフォローは別途行っていく必要があると考えております。

○委員 　できるところから取り組んでいくということですが、具体的にどこか ら実践していくか決まっているのか。

○教育長 　さきほど、少し説明しましたが、例えば、インフルエンザで学級閉 鎖にするというような緊急連絡をする場合は、すでにマチコミメール を活用しています。これをもう少し、緊急以外の内容についても、例 えば学級通信のようなものについては、デジタル化を図れたらと考 えております。

○委員 　学級通信や単に確認する意味合いでの認印等については、今後、デ ジタル化するということで了承した。

○教育長 　しばらくの間は、併用することになると思いますが、基本的にデジ タル化する方向で検討することになります。今後、注意しなければい けないこととして、例えば、メール連絡のレスポンスの早さで当該教 員を評価するようなことは避けなければならないと思っています。

○委員 　今後は、学校の実情に応じて対応することのことだが、極力、学校間 でバラツキが生じないようにすべきである。

○教育長 　少なくとも、学校種では統一を図っていきたいと考えております。 今後、園長・校長会等を通じて周知していきたいと考えております。

○委員 　少し話がずれてしまうかもしれないが、集金業務などもデジタル化 できる部分はあるのか。

○教育長 　現状、学級費については、直接集金、給食費については、振込とな

っています。給食費については、振込となったことで学校現場にとっては、かなり負担軽減が進んだと思います。

○委員 なかなか難しい面はあると思う。直接集金するような場合は、どうしても受け取ったという意味で確認印が必要となる部分はあると思う。

○委員 例えば、大学受験の受験料等はコンビニ決済もできるので、応用できないかと思って確認したところである。

○教育長 御指摘のとおり、将来的には、教員が現金を扱うようなことがないような形が望ましいかもしれません。

○委員 今後、デジタル化の方向で進んでいくということだが、従来のお便りや連絡帳を通じた教員と保護者のやり取りにおいては、子どもにとっても、その文書を預かる、届けるという意味において大切な学習の機会となっていたように感じる。デジタル化が進むことで、このような学習の機会がなくなるのはどうかという思いはある。

○教育長 確かにデジタル化が進むことで便利になる面はあります。ただし、教育はそれだけで良いのかということを指摘される方もいます。委員御指摘の点は、おつかいや相対で学ぶこともあるという意味だと思えます。こちらも大事なことだと認識しております。

○委員 デジタル化が進むと便利になると思うが、一気にすべてを変えることはできないので、これまで話題となっていることでいえば、例えば、保護者宛ての文書を子どもに預けたという旨のメールあるだけでも違うと思う。できるところから進めていけばよいと考える。その他のことで言えば、例えば、保護者アンケートを集計するような場面では、デジタルで集計した場合、結果がきれいにまとまってしまい、その保護者の自由な意見や行間が読み取れなくなってしまう側面もある。すべての文書をデジタル化にするというよりは、それぞれの良さを活かした運用にすればよいのではないかと思う。

○教育長 社会の流れとしては、デジタル化が進んでいくと思いますが、義務教育の間に学ぶべきことをしっかり押さえて、適切に対応していきたいと考えております。

(2) 令和3年度教育委員会の事業予定について

○教育長 協議事項の(2) 令和3年度教育委員会事業予定について私から説明します。主な事業にしぼってご説明します。まず、学校教育分野ですが、1点目として、中学校新学習指導要領が全面実施となります。これにあわせて今年度、中学校の教科書を採択させていただいたところです。小学校と同様に「主体的で、対話的で、深い学び」であることが求められています。2点目として、GIGAスクール構想本格導入に伴う学校現場における活用です。来年度予算には、必要な支援員等を配置するための予算を計上しているところです。現在、各学校においてLAN工事を実施しているところです。端末はすでに納品されており、LAN工事が終了すればすぐに使える状況となっています。

また、教職員に対する研修も年内又は年明け早々に実施する予定です。3点目としては、文命中学校大規模改修工事です。のちほど、報告事項(3)のところで詳しくご報告させていただきます。4点目として、開成幼稚園の開園50周年記念事業を実施します。内容としては、記念誌の作成、記念講演等を予定しています。記念講演日については、令和3年10月26日を予定しています。

続いて、生涯学習分野ですが、2020オリンピック・パラリンピックが令和3年度に開催される予定であり、これに伴って町民体育祭の企画・運営事務を生涯学習課で行う予定です。また、足柄上総合体育大会の事務局が令和3年度に開成町にまわってきます。さらに、大きなものとしては、町民センター改修事業も予定しております。図書室や学習スペースの確保など町民にとって利用しやすい施設となるよう必要な改修を行ってまいります。説明は以上です。何かご意見はございますか。

○全委員 意見なし。

(3) 文命中学校大規模改修工事設計業務の進捗状況について

・資料2に基づき事務局より説明した。

○教育長 協議事項の(3)文命中学校大規模改修工事設計業務の進捗状況について事務局から説明してください。

○事務局 それでは、資料2をご覧ください。文命中学校大規模改修工事設計業務の進捗状況についてご説明させていただきます。先月の定例教育委員会で、若干の情報提供をさせていただいたところですが、当初1億8000万円の工事費を見込んでいたところ、設計業務を進めるなかで3億3000万程度の工事費を要することが明らかとなりました。これを受けて、町長に予算増額について御相談させていただき、概ね3億3000万円程度までの増額をお認めいただきました。そのうえで、基本設計内容が固まりましたので、工事内容、工期について御説明させていただきます。

まず、工事内容ですが、令和3年度については、外壁塗装及び屋上防水を実施する予定です。令和4年度については、内部改修、LED工事及びトイレ洋式化を実施します。

続いて、工期についてですが、こちらは、当初令和3年度から令和5年度までの3か年で実施する予定だったところ、工事内容、規模、国庫補助活用等、種々の条件を勘案し、2か年に短縮させていただきました。

続いて、アスベスト含有調査についてですが、建築物等の解体等工事における石綿(アスベスト)の排出等の抑制を図るため、令和3年4月1日から大気汚染防止法の一部を改正する法律が施行されます。これにより建築物、工作物の解体・改修工事における(石綿有無)事前調査は、全ての材料(配管材、天井材、パッキン材等)について実施することが義務付けられ、今回の改修工事のなかでは、令和3年度

は、外壁塗装を実施することから、令和2年度中に外壁にかかるアスベスト調査を実施するものです。また、令和4年度にLED工事の施工時に配管部材の事前調査が必要となる予定です。今年度の実施場所については、一般教室棟、特別教室棟それぞれ東西南北方面の1面から採取し、合計8検体について含有調査を実施するものです。なお、あくまでも、令和2年度は、外壁にかかるアスベスト含有調査を実施するものであり、令和3年度以降は、工事請負業者が決まり次第、当該業者に内部改修、LED工事に伴う配管部材にかかるアスベスト含有調査を別途実施させていただく予定であることを申し添えます。

最後に、今後の事業執行スケジュールについてご説明します。現在、国庫補助に必要な建築計画を提出しているところです。提出した計画に基づく国庫補助が採択された場合は、令和3年4月下旬から5月上旬に内定が出る予定であり、最短であっても内定以後に工事発注にかかる事業執行をする予定です。説明は以上です。

○教育長 ただいま、事務局から説明がありました。何か御意見はございますか。

○全委員 意見なし。

(4) 経過報告、今後の予定について

・資料3に基づき事務局より説明した。

○事務局 それでは、資料3をご覧ください。1ページをご覧ください。11月の経過報告です。11月2日は、登校指導日を実施しました。11月6日は、開成南小学校において体育集会・学校公開日を開催しました。11月16日は、登校指導日でした。11月27日本日は、開成小学校において11月定例教育委員会を開催させていただきました。なお、新型コロナウイルス感染拡大により中止となったものとしては、みなみ風コンサート、文命中学校2年生職場体験、かいせい文化祭がございました。

続いて、12月の予定についてご説明します。12月1日は、登校指導日の予定です。12月4日から12月8日まで議会において、12月定例会議が開催されます。12月15日は、登校指導日の予定です。12月18日は、町民センター中会議室Bにおいて、定例教育委員会を開催させていただきます。12月21日は、園長・校長会議を開催します。12月25日は、園・学校の2学期終業式となっております。なお、新型コロナウイルス感染拡大により中止となったものとしては、町内駅伝競走大会がございました。

○事務局 12月議会の一般質問について補足させていただきますが、今回、教育委員会所管の質問として、前田せつよ議員からは、読書環境の拡充ということで電子図書館導入にかかる質問通告をいただいております。また、井上慎司議員からは、「食育から環境と未来を考える開成町を目指して」ということで、本町における食育の現状と課題について質問通告をいただいております。また、茅沼隆文議員からは、「令

和3年度予算編成における課題と対応の方針について」ということで、そのなかの重点事業の1つとして文命中学校大規模改修工事についてご質問をいただいております。

その他、12月補正予算として、各小・中学校における空調使用増加に伴う光熱水費、燃料費の増額、各園・学校への加湿器配備にかかる購入費の計上、開成小学校トイレ洋式化にかかる費用について予算計上をさせていただいているところです。

また、9月補正予算においてお認めいただいた開成南小学校教室への網戸設置工事及び開成小学校学習室エアコン設置工事については、順調に進んでおり、年内には工事を終えることができる予定です。

なお、昨今の状況に鑑み、小学校の修学旅行については、すでに中止とさせていただいており、キャンセル料が発生しております。中学校については、実施の有無を検討中ですが、当初の予定で修学旅行を実施できなかったということで、その部分のキャンセル料が発生する見込みです。今後、小・中学校の修学旅行キャンセル料にかかる費用については、全額公費で負担する方向で考えておりますので、3月議会において補正予算の計上をする予定であります。

(5) 開成町立園・学校の様子について

○教育長 園・学校ともに落ち着いて過ごせているように感じます。また、新型コロナウイルス感染症防止対策については、各園・学校ともよくやっているとと思います。教育委員会事務局としても、9月補正予算において園・学校除菌作業業務委託にかかる予算を確保し、園・学校現場のトイレ清掃業務の負担軽減を図ったところです。

11月5日に開成幼稚園年少の運動集会が開催されました。印象的なこととして、3歳児のかけっこでは、誰も転ばないで走ることができました。日頃から遊びのなかで、体を強くする運動ができているのだと感じました。その翌日は、開成南小学校ミニ運動会が開催されました。こちらは、保護者2名まで参加可能ということで実施させていただきました。

開成小学校5年生については、水辺スポーツ公園において半日、パークゴルフ、宝さがし等のレクリエーションを開催しました。夜は、校舎でナイトウォークを実施、子どもたちは非常に楽しそうな様子でした。開成南小学校についても、同様に修学旅行の代替事業としてパークゴルフ、タグラグビーを実施しました。報告は、以上ですが委員の皆様から何かありますか。

○委員 開成南小学校の水辺スポーツ公園におけるイベントを見学してきたが、非常によい取組だと感じた。このような良い取組は、広報等を通じて町民に周知した方がよいのではないか。

○委員 私も当日の様子を見学した。普段は、大人がパークゴルフをしている様子を見ているが、今回、子どもたちがパークゴルフをやっている様子を見て、非常にのびのびとプレーをしていると感じた。このよう

な取組は、今後も年に1回、2回はやってみても良いのではないか。

○委員 私も、当日、校長に来年もやってみたらどうかと試みてみたところである。総合の時間等をうまく使って、実施できないか検討してほしい。

閉 会 : 教育長より閉会の宣言